

 **ウイング**

インパクトドライバー用  
アタッチメント

**折れたビスが抜ける!!!**



**mecha-alligator**

メカアリゲーター PAT.P

# 折れたビスが抜ける!!!

## mecha-alligator メカアリゲーター PAT.P

### ■折れたビスを抜き上げる手順・A

折れたビスが表面より約10mm以上出ている場合は、メカアリゲーターのみで抜き上げます。



1.メカアリゲーターをインパクトドライバーに装着します。(写真A-①)



2.メカアリゲーターを手で持ち左方向(逆回転)へ回すとメカアリゲーターの先端のビスチャック部が開きます。(A-②)  
※堅くしまつて開かない時は、メカアリゲーターを手でしっかり固定しインパクトドライバーを右方向(正回転)にゆっくりと回して下さい。

この時メカアリゲーターを持った手に負荷がかかりますので注意して回転させて下さい。急回転させると危険です。



3.開いた先端のビスチャック部で折れたビスを挟み(先端部の溝にビスを合わせます)、メカアリゲーターが回転しないように手で固定し、インパクトドライバーをゆっくりと左方向(逆回転)に回転させるとビスチャック部がビスを挟みます。(A-③)  
※急回転させると危険です。



4.折れたビスをしっかりと挟むことができたなら、メカアリゲーターから手を放し、インパクトドライバーを押し付けるようにして次第に強く左方向(逆回転)へ回転させビスを抜き上げます。(A-④、A-⑤)



※抜き上げたビスをメカアリゲーターからははずす時は、上記2の要領ではずして下さい。

### ■折れたビスを抜き上げる手順・B

表面より約10mm以下、又は木材内部(約10mm以内)で折れている場合は、補助座堀錐で座堀をしてからメカアリゲーターで抜き上げます。



1.補助座堀錐をインパクトドライバーに装着します。(写真B-①)



2.座堀錐の中心と折れたビスの中心を合わせます。  
※回転させた時座堀錐先端の切刃がビスに当たらないように注意して下さい。



3.インパクトドライバーをしっかりと固定し、錐の中心が動かないようにしてゆっくり右方向(正回転)に回し、先端切刃部を木にくい込ませます。  
※横ブレをすると切刃部がビスに当たり刃先を傷めることがありますので十分注意して下さい。(B-②)



4.先端切刃部が木にくい込み始めたら、次第に強く右方向(正回転)へ回転させてメカアリゲーターがビスを挟める深さ(10mm程度)まで座堀をします。(B-③)



5.座堀後、ビスの周りに木屑が付着していることがありますので、ビス又は釘等で取り除いて下さい。(B-④)

●この後は、メカアリゲーターを使用して折れたビスを抜き上げます。(B-⑤) ※手順Aに戻る

【使用できる範囲】 1.ビスの太さは5mm程度まで。 2.ビス折れ部が木材表面より10mm程度奥まで。

 株式会社 **ウイング**

〒673-0402 兵庫県三木市加佐681-1  
TEL.(0794)82-1300 FAX.(0794)82-1493  
http://www.wing-miki.com E-mail:info@wing-miki.com